



安芸高田市「ゼロカーボンシティ」宣言

～2050 年脱炭素社会の実現～

近年、地球温暖化に起因する気候変動の影響により、全国各地で甚大な被害が発生しています。本市においても、2021 年の豪雨災害で河川の氾濫が起こり、広範囲にわたって大きな被害を受けるなど、深刻な課題となっています。

国は、2020 年 10 月に「2050 年カーボンニュートラル」を宣言し、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする脱炭素社会の実現を目指しています。

本市においても、先人から受け継いだ豊かな自然や歴史・文化、そして安全で安心して暮らせる地域を未来へ引き継いでいくため、市民・事業者・行政が一体となり、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指します。

脱炭素社会の実現により「人」と「豊かな自然」がつながるまち安芸高田を次世代へ継承するため、協働して取り組むことをここに宣言します。

2026 年（令和 8 年）8 月 24 日

安芸高田市長

藤本悦志